不凍栓は正しい操作で

—寒波どきでも安心です—

毎年、寒波がおそってくる時期は、水道管の破れつ事故が相次ぎます。今年も1月の寒波では、496件もの事故が発生しました。でも、このところ各家庭に止水バルブ（不凍栓）が普及してきた関係からか、事故件数は、昨年の集中寒波時の732件を大きく下回って、徐じょに不凍栓の効果があらわれてきたようです。

このバルブは、すでに市内の5,600余りの世帯で取付け済みで、今後も、いま申込みのある1,200余世帯の取付け工事を、水道局で急いでいるところです。

今回は、まだまだ襲ってくるかも知れない寒波に備えて、止水バルブの操作や高くつく凍結修理のことなどをちょっとお知らせしてみましょう。

バルブ閉めたらガス湯沸器の元栓も—＊

♥…長期間操作をしないでバルブを使用するさいは「逆流防止弁」が密着していることがあります。操作を数回くり返すなどして確かめましょう。

♥…ガス湯沸器などは、バルブを閉めたら水道の元栓を全閉にして、ガスの元栓を必ず閉めておきましょう。

不凍式止水バルブは、正しい操作をすると寒波どきの凍結や破れつの防止に大きな効果をあげることができます。水道局では、三月末までを止水バルブ設置の特別普及期間と決めて、割安な費用で取付けを募集しています。まだ取付けていないご家庭は、ぜひ期間中にお申込みください。

加算金つく水道の凍結修理

ふだんから対策を

水道管が破れつしたりして修理を依頼すると、その修理費用は加算金がついてウンと割り高になります。

寒波のために凍結・破れつ事故などが多発すると、短期間にその修理が要求されるため、水道センターだけでは処理しきれず、水道局では、指定工事店などの協力を得て配管工や自動車などを借上げたりして依頼に応じています。こんな事情で破れつ事故などが多く発生すると、経費がかさみ「加算金」というかたちで修繕料に加えられています。

水道管の破れつ防止には、ふだんから十分な対策をたてておきましょう。なお、一月寒波での加算額は、次のとおりとなりました。（このほかに普通修理費がかかります）

▽一回で本復旧したもの…三千四百五十円 ▽応急措置だけのもの…二千三百円 ▽応急措置と本復旧…四千六百円 ▽この期間中のパッキン修理…二千三百円

二月検針地域の人にお知らせします—＊

水道局では、メーター検針を地域によって偶数月と奇数月とにわけ、ひと月おきに行っています。ところがこのたびの大雪で、まだメーターが雪に埋っている所が多く、二月検針にあたる地域の検針が町部の一部を除いてできませんでした。このため、一般家庭の水道料は、十二月分の使用水量で計算してありますのでご承知おきください。なお精算は、次の検針月で行う予定です。

バルブはしっかり十分に

正常に動かない設備は速やかに水道局へ

問 いわれたとおりに止水バルブを操作して就寝しました。ところが翌朝、全部の蛇口が凍ってしまって、水を使うことができませんでした。いったいどうしたのでしょうか。

答 ハンドルの閉めかたが不十分だったと思います。水道局であっせんしているバルブは、バルブ外の水が逆流しないように一段で水を止め、二段目で蛇口までの立ち上がり管内の水を抜くようになっています。そのため、ハンドルが少し重く止ったと感じても、さらにもう一度ハンドルを回してもらえばいいのです。そうでないと、各立ち上がりの水が全部抜けないままに管の下部で凍ってしまい、全部の蛇口が同じ状態で凍結してしまいます。

問 家では、地下式バルブを取付けました。先日、操作をしたところ、バルブから水がはじき出したので、故障と思って操作をやめました。どうなのでしょうか。

答 このバルブは、各蛇口の立ち上がりの水を抜く装置なので、故障ではなく、正常な作用をしています。逆にいうと、水が出ないのは、操作が不十分か故障というわけです。なお、地上式は、土の中でこれと同じ作用をしています。

問 止水バルブが正常な作用をしているかどうかを、簡単にわかる方法はないですか。

答 バルブの操作を完全に（十分に閉める）して蛇口を開けてください。そのさい、空気を吸込む「スー」という音がします。音がすれば十分に作用しています。でも吸込み音がハッキリしないときは、蛇口に指をあてて、空気を吸う状態を確かめましょう。

ふるさとのはなし

(16)

三人衆の墓

00年前のいい伝えをきざむ供養碑

金津地区の塩谷は、明治から大正期にかけて、時ならぬオイルラッシュにわきかえり、「日に日に汲みだす五千石」などの井戸掘唄が、峰みねにこだましていました。しかし、石油ブームのさったこんにちでは、また静かな山村にかえっています。

その塩谷部落の山あいに、高谷堤と呼ばれる用水池があります。あたりには人家もなく、森閑としたさびしい所です。そこをさらに奥へ進むと、雑草の茂るにまかせた小径のかたわらに、「三人衆墓」と刻まれた一基の供養碑が建っています。この石碑には、つぎのような言い伝えが残っています。

いまから三百年ほどの昔、塩谷部落の裏山に、新発田藩用の竹林がありました。ある年のこと、隣区域から、三人の虚無僧が、尺八をこしらえようと思ったのでしょうか、この竹林へ、竹を切りに入りこんで来ました。これを見つけた村びとが、泥棒！とどなりました。虚無僧らは、これは一大事と一目散に逃げましたが、とうとう逃げきれずに、金津との境にかかる橋の下に隠れました。

追って来た村人は、三人をしばりあげて高野谷という所まで引立てましたが、こんどは一向に動こうとしません。村人はヤッキとなって打ったり、火のついたたいまつを尻に当てたりして裏山の小高い所まで引立て、とうとう三人ともそこへ生き埋めにしたうえ、三間もの栗材を打ちこみました。このとき、三人の虚無僧は、あまりの苦しさにたえかねて口ぐちに「この塩谷には、三間梁の家は決して建てさせないぞ」というう らみの言葉を残して死んだということです。

また、この時の行為があまりにも残忍だというので、時の名主は、追放処分になったともいわれています。

以上が言い伝えの大略ですが、現在、供養碑の建っている場所は、言い伝えの所よりはずっと手前です。

碑は、大正九年ころ、当時東北石油の事務長であった石川県出身の笠松儀衛という人が建てたものです。このころ、笠松なる人は、石油関係の事務にたずさわる者として土地の言い伝えを聞き、安らかな成仏を願ったのと思われます。なお、塩谷部落では、この三人の霊を三高神社と名づけ、諏訪神社の横に、神として祀っています。

新津郷土史研究会
石川新一郎

選管委員長に古川氏

新スタッフによる選挙管理委員会の初会合が、去る三日市役所で開かれ、役員を互選で次のとおり決めました。（敬称略）

委　員　長　古川光三郎
職務代理者　真柄　慎平
委　　員　大泉勘一郎
委　　員　古川　百作

国民年金保険料

忘れずに納めて

昭和五十年度分（五十年四月～五十一年三月分）の未納保険料は、二月二十八日が納期限です。

保険料のかけ忘れがあると、将来、非常に不利な年金額となるばかりか、けがをしたり、万一、ご主人が亡くなられたときなどに、障害年金や母子年金が受けられない場合があります。

事故が起きてから、あわてて保険料を納めても、間に合いません。こんなことがないよう、保険料は、日頃からキチンと納めるように心がけておきましょう。

なお、いろいろな都合で、取まとめ組合などによる集金納入によらないで、個人で保険料を納入されるかたもありますが、とかく未納がちとなる例が多くあります。これらのかたには、銀行（農協）などの預金口座から、金融機関が代行して納入する、口座振替の方法をお勧めします。

この手続きは、市民課国民年金係（窓口六番）に、預金通帳の口座番号および通帳に使用してある印鑑を持参して、相談してください。

児童手当——本人の申請が必要です—＊

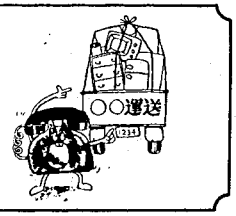
三人以上の子ども（十八歳に満たない者）の父または母には、児童手当を受ける権利がありますが、この手当は、本人からの申請がなければ受給できません。権利があるのにまだ申請していない人や、他市町村で受給していたが、転入してからまだ手続きをしていないという人は、社会福祉事務所で申請してください。手続きに必要なものは、次のとおりです。

▽印鑑 ▽申請者（父または母）名義の市中銀行または農協の預金通帳 ▽申請者の健康保険証 ▽前年度分の児童手当用の所得証明書（転入者のみ必要）

お買物、ご用命は市内で

ボリュームある肉料理専門店
とんかつ すき焼 箱岩
新津市本町3 TEL 2-4516

メガネのことならご相談下さい
Nikon ニコンメガネレンズ
—にいつメガネセンター
野本時計店 眼鏡部
本町3丁目 TEL 2—0070

お買物、ご用命は市内で

春の訪れとともに
電話の引越しがふえます
—工事のご予約はお早やめに—
心をつなぐ 新津電報電話局